

出張医学教育FD(丸の内病院)

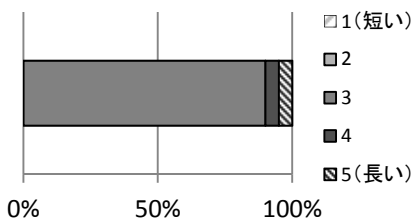
【日 時】平成29年10月2日(月)

【参加人数】26名

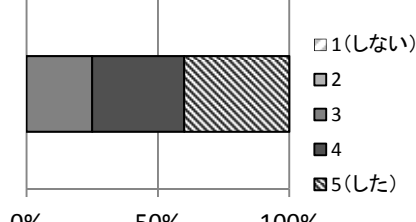
【内 容】アセスメント(評価)の仕方



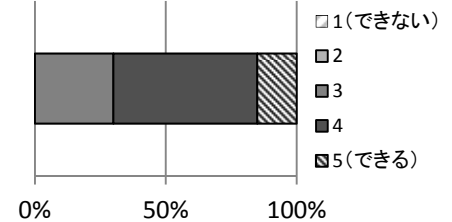
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



参加者の意見

よく理解できたこと	あまり理解できなかったこと	ご意見
ブリーフィング→体験→デブリーフィングの流れ 学習レポートは主観的で良い 検査の準備や後片付けが大事 臨床推論が大事(手技をさせることが参加型ではない)	ポートフォリオの言葉の意味(以前にも説明してもらった気がします)	英語の聞きなれない単語(ブリーフィング・デブリーフィング)が多い印象でした
朝一番の回診は重要ですね 臨床推論も重要と考えます	多田先生をさがす動画はあまり説得力がないのでは	ごくたまにしか指導にたずさわらないため感覚を忘れてしまいます
ブリーフィング・デブリーフィングによる情報収集、学習量の違い	ポートフォリオの内容	
ブリーフィング→(体験)→デブリーフィングの重要性	どの程度まで個々のわからないことがある学生の臨床現場への適応が出来るのか	
医師は対象に対する注意力のレベルが非常に重要である。本日の講義ではその点で、ブリーフィング・ポストブリーフィングの重要性を指摘した点、大変参考になりました		
ブリーフィングとデブリーフィングの重要性		
しっかり勉強するための実習だということ。自分の学生時代の学習意欲のこととも考えてそのとおりと思います。		
ブリーフィングが重要であること		
ブリーフィングの大切さ		
現在の医学教育について少し理解できたと思います		
ブリーフィングの大切さ		
デブリーフィングの重要性が解った		
ブリーフィングの重要性		
ブリーフィングとデブリーフィングの重要性。検査や処置の準備、片づけの指導の重要性		
大変参考になりました。普段、その通りと感じていることをわかりやすい事例で紹介されたことに感銘を受けました。今回のプレゼンそのものが教育上の有効な手段を示したものと考えます		